

「見える化」安全活動実施状況報告書

九州支店
中部徳州会病院新築移転工事作業所

①朝礼看板に『災害事例の掲示』作業基本ルール・熱中症防止対策『熱中症予報表示板』の見える化

- 災害事例看板による注意喚起。作業所全員の安全意識の向上を図る。
- 熱中症予報表示を朝礼看板に掲示する事で、現在の危険指標値がどの程度なのか『見える化』し、個々への注意喚起を促す。



②立入り禁止範囲の見える化

- 各クローラークレーン前後方に人払い看板の設置。見える化することで、災害を防いでいる。



③各社がお互いのKY見える化

- 全社のKYボードを比較一覧出来る掲示板的設置。
- 作業所全体のKYレベルアップ。



④職長会看板掲示。各職長の見える化

- 名前を掲示することにより『鉄筋屋さん』ではなく名前前で呼び、コミュニケーションを図る。



⑤熱中症注意指標数値の見える化

- 安全通路に掲示する事で全作業員への注意喚起。
- 各職長も認識する事で適正人配置をさせられる。



⑥指差し呼称の見える化

- 見える化する事で作業でのマンネリ化防止対策。作業基本ルールの周知。



⑦安全基本ルールの見える化

- 三原則看板による注意喚起。
- 事象毎の三大安全遵守項目、安全基本のルール確認。



⑧品質意識向上『見える化』

- 現場内どこからでも『見える』箇所に『地図に残る仕事』『TAISEI QUALITY』看板の設置。所員全員プライドを持って作業に従事する。



⑨第3者災害防止の見える化

- ゲート付近に注意看板を設置し第3者の侵入による災害を防止する。



「見える化」安全活動実施状況報告書

九州支店
中部徳州会病院新築移転工事作業所

⑩ヘルメットシールによる高齢者、若年者、女性就業者の見える化

■見える化することで適正配置されているか元請け者、職長が一目で分かるように明示。



⑪安全通路、昇降階段設備の見える化

■昇降階段上部に白旗で明示することで、末端職人までもどこが通行可能か分かるようになる。



⑫コンクリート圧送中の見える化

■圧送中の注意喚起を見える化することで、確実な人払いの実施ができる。



⑬危険作業エリアの見える化

■A型バリケード+オレンジネットで危険作業（揚重機作業など）の見える化。
■2重の安全対策を行い、ヒューマンエラーを防ぐ。



⑭立ち馬使用時の見える化

■注意喚起を見える化することで、基本ルールを厳守させる。



⑮玉掛け有資格者の見える化

■有資格者の適正配置を行い、確実な玉掛けを実行させる。



⑯火気作業見える化ボード

■火気作業位置の見える化をし、使用者にも腕章をさせ、位置を見える化する。



⑰玉掛け、玉外し時の確認事項の見える化

■重点確認事項を見える化し、危険を未然に防ぐ。



⑱バックホー運転前の確認事項の見える化

■運転前に一呼吸させて、再確認させる。

